

天の配慮

Heavenly Providence
Comprehensive Health Care Development Based on Natural Providence
命の源流を探る唾液イオン反応——自然摂理は永久の真理

日本語版 改訂版 2018年8月1日 第1刷 発行

共 著

岡澤 美江子 (Mieko Okazawa, MD)
大友 慶孝 (Yoshitaka Otomo)

翻 訳

ジョン・ヤマザキ (Jon Yamazaki)

装 丁

大友 慶孝 (Yoshitaka Otomo)

表紙写真

Setsuko Yamazaki

イラスト

岩山 仁 (Jin Iwayama)

データ制作

株式会社グリーン・リーフ

印刷・製本

株式会社プリントバック

企画・制作

株式会社グリーン・リーフ

発行所

オルプ株式会社

〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町 2-17-22-204

<http://www.orp-corporation.com>

E-mail: info@orp-corporation.com

TEL: 0466-21-8933

FAX: 0466-54-8612

発行協力

NPO日本ORP測定検証協会

日本語版の改訂版の初版にあたり

日本語版では、第1章～第7章までの発行でしたが岡澤美江子医師の唾液臨床に賛同された実妹の矢崎宏子医師とともに「唾液ORPと血液検査との相関」として、医学的臨床調査による計量数値指標標準評価の限定可の研究テーマを追加しました。よって、日本語版の改訂版と英語版の出版には、これまでの唾液ORP臨床に唾液ORPと血液検査との相関に繋がる貴重な臨床データを含めた新しい研究成果を、1章追加して第1章～第8章としてまとめることができました。

日本語版の初版を発行してから、4年になりますが、多くの方々から、酸化還元電位ORPについての質問やご意見を受けます。その中から、最も大事な認識の一つと思うものは、従来の水質測定に用いられる工業用の酸化還元電位ORP測定装置と人間の唾液酸化還元電位ORP測定装置では根本的に違いがあるということです。

衣食住に用いられる素材そのものの酸化還元電位ORPを測ることと、それらを人間の体の中に取り込んだ後の生体反応のORPの測定とでは根本的に違いがあるということです。つまり、飲料水や食物の果汁溶液の酸化還元電位(ORP)に一喜一憂するのではなく、体内に取り込んだ飲食物が生体に及ぼす酸化還元反応が酸化有意(体調不良)となるのか還元有意(体調良好)となるのかを数値限定で「見える化」することが最も重要だと私たちは考えます。

今日においても、身体を包む衣類、家族が集う住まい、人間関係、環境変化から影響を受けた時、目に見えない精神的なストレスによる生体の酸化還元反応のmV確認は、化学の世界では不定領域として測定できないとされています。私たちはこの難題を解決するために、千分の1mVの再現精度を要求される唾液ORP測定装置の完成を目指しました。

ストレスのレベルを見える形で可能にするために、新しい「ORPreader」オルプリーダーという名称の医療機器を開発しました。それは、局所唾液腺である耳下腺唾液、顎下腺唾液、舌下腺唾液から排出される唾液成分の特性と唾液ORPの生体反応を比較検証することで、目に見えない精神的なストレスを捉えることができました。この研究成果は、第7章「唾液ORPでストレス度を数値化」で述べています。

これまでは、体内の酸化(体調不良)状態を確認するには、体感的、又は主観的な推測に委ねられていました。侵襲をとまなわれない検体液を唾液のテーマに絞り込んで科学的に客観的な数値データで体内の酸化還元状態の「見える化」を実現できました。

米国著作権局へ登録申請されております。冊子の中の図や文章を無断で使用された場合は著作権法として処罰の対象となります。特に米国の裁判で陪審員の力は大きく、懲罰的な賠償金が課せられる事がありますのでご注意ください。

(C)2014.4.27 All Rights Reserved by Mieko Okazawa / Yoshitaka Otomo
Registration Number TXu 1-943-880

This booklet is copyrighted in the United States.
Please note that it is against the U.S. copyright law to use drawings and texts contained in this book without permission and might impose to a punitive fine by the U.S. Department of Justice.

岡澤美江子 / 大友慶孝